



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月29日

上場会社名 さくらインターネット株式会社

上場取引所 東

コード番号 3778 URL <https://www.sakura.ad.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者 (氏名) 田中 邦裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 川田 正貴

TEL 06-6376-4800

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	12,633	27.7	529	35.7	399	42.6	219	50.7
29年3月期第3四半期	9,889	10.2	823	22.8	695	26.2	444	22.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 212百万円 (52.2%) 29年3月期第3四半期 444百万円 (22.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	5.82	
29年3月期第3四半期	12.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	25,880	7,750	29.9
29年3月期	26,005	7,609	29.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 7,734百万円 29年3月期 7,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		2.50	2.50
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	38.2	1,050	3.1	870	8.2	530	3.4	14.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	37,620,700 株	29年3月期	37,620,700 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	444 株	29年3月期	444 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	37,620,256 株	29年3月期3Q	34,709,956 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2.当社は、平成30年1月29日に機関投資家及びアナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)につきましては、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の各種政策効果の下支えもあり緩やかな回復が続いておりますが、海外景気の下振れリスクが依然として存在することなどにより、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの属するデータセンター市場においては、VPS・クラウドサービスを中心に安定した成長が続いております。

こうした状況のもと、当社グループはコストパフォーマンスに優れたデータセンターサービスを、多様なラインナップで提供することにより、他社との差別化を図るとともに、営業体制の強化、イベントの実施及びパートナー制度の推進などにより、販売力の向上に努めてまいりました。また、平成29年1月にアイティーエム株式会社（旧：エヌシーアイ株式会社）を株式取得により、平成29年9月にビットスター株式会社を株式取得と株主間合意により連結子会社としております。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,633,854千円（前年同期比27.7%増）となりました。

営業利益につきましては、売上高は増加いたしました。エンジニアの増員による人件費の増加及びデータセンター増床やサービス機材増加に伴う経費の増加、本社移転による経費の増加など成長のための先行的な設備・人材への投資により、529,939千円（前年同期比35.7%減）となりました。

経常利益につきましては、営業利益の減少などにより、399,779千円（前年同期比42.6%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、経常利益の減少などにより、219,114千円（前年同期比50.7%減）となりました。

サービス別の状況は以下のとおりです。

① ハウジングサービス

首都圏内データセンター増加により価格競争の厳しい状況が続いておりますが、前第4四半期に連結子会社としたアイティーエム株式会社の売上貢献により、ハウジングサービスの売上高は1,837,633千円（前年同期比2.1%増）となりました。

② 専用サーバサービス

「さくらの専用サーバ」において、スーパーコンピュータ案件の提供開始や「さくらの専用サーバ高火力シリーズ」など顧客ニーズを追求した取り組みを行った結果、専用サーバサービスの売上高は2,871,848千円（前年同期比35.1%増）となりました。

③ レンタルサーバサービス

オプションサービスの提供や機能改善等を継続し、着実にユーザ数を積み増した結果、レンタルサーバサービスの売上高は2,343,384千円（前年同期比5.4%増）となりました。

④ VPS・クラウドサービス

VPSサービスやクラウドサービスの新機能の積極的な追加等により、新規顧客の獲得や既存顧客の利用増加を図ったことや、第2四半期末に連結子会社としたビットスター株式会社の売上貢献により、VPS・クラウドサービスの売上高は3,371,674千円（前年同期比26.5%増）となりました。

⑤ その他サービス

スポットで発生した機材販売やドメイン取得サービス及びSSL取得サービスが好調に推移したこと、並びに前第4四半期に連結子会社としたアイティーエム株式会社や第2四半期末に連結子会社としたビットスター株式会社の売上貢献により、その他サービスの売上高は2,209,313千円(前年同期比105.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ124,878千円減少し、25,880,483千円(前連結会計年度末比0.5%減)となりました。主な要因は、借入金の返済や給与支払時期の変更等による現金及び預金の減少によるものです。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末に比べ266,505千円減少し、18,129,655千円(前連結会計年度末比1.4%減)となりました。主な要因は、返済による長期借入金の減少によるものです。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ141,627千円増加し、7,750,828千円(前連結会計年度末比1.9%増)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想につきましては、概ね当初予想どおりに進むものと見込んでおり、平成29年4月24日付「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した通期の連結業績予想を据え置きとしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,868,773	4,423,706
売掛金	1,362,079	1,704,277
貯蔵品	454,101	621,473
その他	1,309,423	841,328
貸倒引当金	△32,505	△47,354
流動資産合計	7,961,872	7,543,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,291,056	7,323,685
リース資産（純額）	6,051,367	6,130,105
その他（純額）	2,316,650	2,403,052
有形固定資産合計	15,659,074	15,856,842
無形固定資産		
その他	1,295,828	1,339,147
無形固定資産合計	1,295,828	1,339,147
投資その他の資産	1,088,585	1,141,062
固定資産合計	18,043,489	18,337,052
資産合計	26,005,361	25,880,483

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	448,152	661,754
短期借入金	228,000	341,000
1年内返済予定の長期借入金	1,235,224	934,041
未払法人税等	184,903	31,624
前受金	2,833,160	3,001,924
賞与引当金	210,971	114,264
その他	2,159,770	2,474,029
流動負債合計	7,300,182	7,558,638
固定負債		
長期借入金	5,287,900	4,772,118
リース債務	5,386,742	5,427,681
その他	421,335	371,217
固定負債合計	11,095,978	10,571,016
負債合計	18,396,160	18,129,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,256,921	2,256,921
資本剰余金	1,361,862	1,361,862
利益剰余金	3,990,665	4,115,729
自己株式	△67	△67
株主資本合計	7,609,382	7,734,446
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△181	△354
その他の包括利益累計額合計	△181	△354
非支配株主持分	—	16,735
純資産合計	7,609,200	7,750,828
負債純資産合計	26,005,361	25,880,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	9,889,957	12,633,854
売上原価	6,877,115	9,080,055
売上総利益	3,012,841	3,553,799
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	—	11,113
給料及び手当	599,454	910,592
賞与引当金繰入額	37,113	41,333
その他	1,552,311	2,060,819
販売費及び一般管理費合計	2,188,880	3,023,859
営業利益	823,961	529,939
営業外収益		
受取利息	31	39
貸倒引当金戻入額	5,909	764
投資事業組合運用益	—	10,270
その他	4,584	12,812
営業外収益合計	10,525	23,886
営業外費用		
支払利息	122,813	143,104
その他	15,741	10,941
営業外費用合計	138,555	154,046
経常利益	695,931	399,779
特別利益		
固定資産受贈益	4,702	—
特別利益合計	4,702	—
特別損失		
固定資産除却損	8,168	23,770
減損損失	—	6,857
投資有価証券評価損	10,347	—
その他	177	1,013
特別損失合計	18,693	31,641
税金等調整前四半期純利益	681,940	368,138
法人税、住民税及び事業税	209,618	157,360
法人税等調整額	28,147	△1,883
法人税等合計	237,766	155,476
四半期純利益	444,174	212,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	△6,452
親会社株主に帰属する四半期純利益	444,174	219,114

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	444,174	212,662
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	△172
その他の包括利益合計	—	△172
四半期包括利益	444,174	212,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	444,174	218,941
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△6,452

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

該当事項はありません。